屋外用投光器型スポットライト

(防雨型. 安定器内蔵型. スパイク式)

ご使用になられる前に必ずお読み下さい

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品名	適合ランプ	使用電圧/周波数
AH-2375	CDM-R　35Wx1　　(別売)	AC100v～242v(±6%) 50Hz/60Hz

この取扱説明書のマークについて。

⚠ 警告　説明書中の　警告　は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の　注意　は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗ このマークについている説明文は、必ず守ってください。
⦸ このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

● 取り付け　取扱い上の注意

スパイク式
●スパイクは土壌のしっかりした所へ設置してください。
●砂地などの土壌の柔らかい場所に設置する場合は、コンクリート等でスパイクの埋め込み部分を補強してください。
●G.Lまで埋め込んでしっかり固定してください。

⚠警告

❗ 傷んだコード（被覆の傷や芯線の露出など）はそのまま使用せず、ただちに電気店に交換をご依頼ください。
★傷んだままで使用を続けると、火災や感電事故の原因となります。

⦸ 一般屋外用器具(防雨型)です。
振動や衝撃の多い場所、腐食ガスの発生する場所、海岸隣接地帯(塩害地域)では使用しないでください。
★いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

⦸ 次のような場所には取り付けないでください。
○地中差し込み以外の場所　○地盤の弱い場所　○雨水等が地表面にたまる場所や、雪で器具が埋没する場所
★いずれの場合も器具の転倒や落下、破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。
○浴室などの湿気の多い場所への使用。　○サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

⦸ ○設置の際は垂直以外の向きに取付けないでください。
★防水性が損なわれ、漏電や感電事故の原因となります。また器具の転倒や破損、焼損の原因となります。

⦸ 濡れた手で作業しないでください。
★感電事故の原因となります。

⦸ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⦸ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⦸ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⚠注意

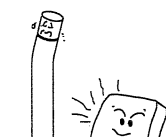
❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⦸ 照射距離は照射物より50cm以上離してください。

⦸ 点灯中は器具、特にガラス表面は高温になりますので、ふれないでください。

⦸ 温度の高くなるものの近くに設置しないでください。
★異常加熱による、器具の故障や、破損の原因となります。

⦸ ヒビの入ったカバーや、一部の欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。

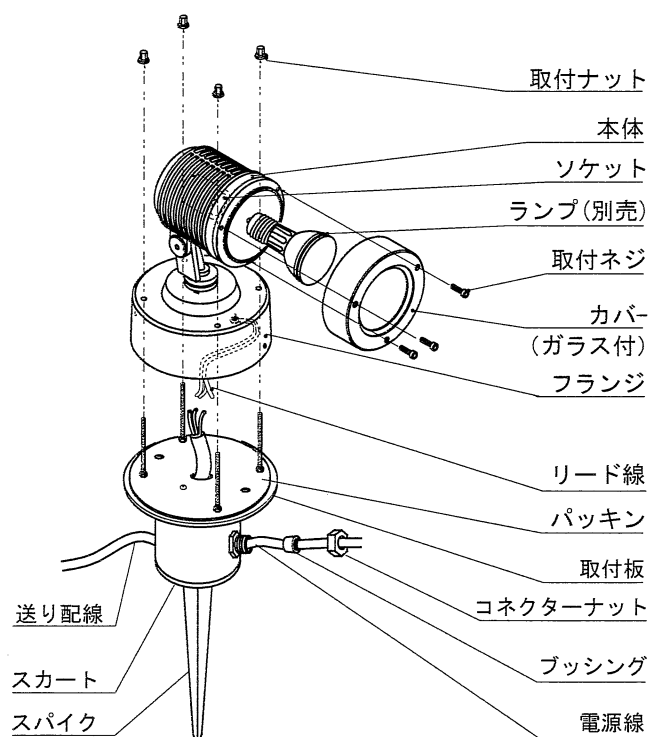
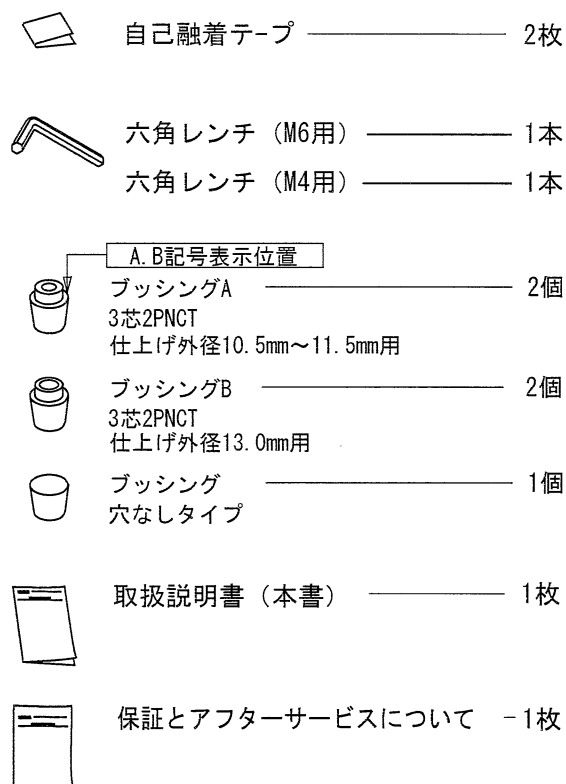
⦸ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。）

■ 器具構成図

■ 付属品

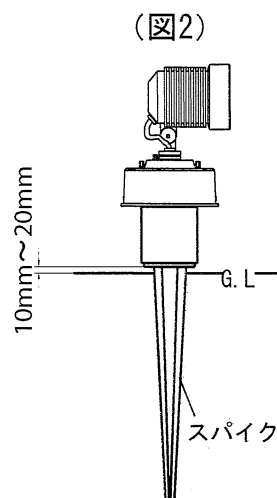
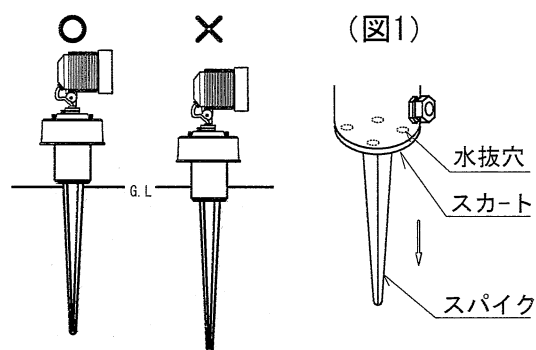
品名	数量
自己融着テープ	2枚
六角レンチ（M6用）	1本
六角レンチ（M4用）	1本
ブッシングA 3芯2PNCT 仕上げ外径10.5mm～11.5mm用	2個
ブッシングB 3芯2PNCT 仕上げ外径13.0mm用	2個
ブッシング 穴なしタイプ	1個
取扱説明書（本書）	1枚
保証とアフターサービスについて	1枚

A.B記号表示位置

取り付け方 ⚠注意 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

1、スパイクを取り付けます。(図1)
スカートとG.Lとの隙間が約10mm～20mm程度になるまで
埋め込んでしっかり固定してください。(図2)
器具の転倒や器具の破損、焼損の原因となります。

⚠ 警告 しっかりと埋め込まれたかを確認してください。
スカートより上まで埋め込まないでください。
★埋め込みすぎた場合、器具の機能を損ない、
故障の原因となります。

⚠ 注意 土壌のしっかりした所へ取付けてください。
砂利等の土質の柔らかい場所に埋め込む場合は、
コンクリート等でスパイク部を固定してください。

★土質の柔らかい場所や不安定な所へ埋め込むと
器具の転倒や器具の破損、焼損の原因となります。

2、フランジにセットされている4ヶ所の取付ナットをはずしてください。(図3)
カバ-（ガラス付き）の3ヶ所の取付ネジを緩めて、
カバ-をはずしてください。（付属の六角レンチ使用)

3、電源線を接続します。(図3)

・セットされているコネクターナット、ブッシングをはずします。

・電源線をケーブルコネクターに通し、パッキンと取付板の中央から電源線を引き出し、リード線と結線します。
＊裸線が見えない様に、自己融着テープでしっかりと巻付けた上、絶縁テープを巻いてください。(図4)
★不良の場合、感電、漏電の原因となります。

・送り配線をする場合は、同様に配線用の電線を引き込み固定してください。

❗送り配線しない場合は、片側のケーブルコネクターに穴無しブッシングを、必ずセットしてください。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

＊必ずD種接地工事を施してください。
D種接地工事は、電気設備技術基準に従って確実に行ってください。
★接地（ア-ス）が不完全な場合は、感電事故の原因となります。

❗電源線は3芯キャブタイヤケ-ブルΦ10.5～13.0(2PNCT)を必ず使用してください。他の電源線は使用できません。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。

・電源線外径にあったブッシングに電源線を通します。

ブッシングA：3芯2PNCT(1.25～2mm²)	仕上げ外径10.5mm～11.5mm用
ブッシングB：3芯2PNCT(3.5mm²)	仕上げ外径13.0mm用

＊ブッシングA 2個は、ケーブルコネクタ-にセット済みです。

・ケーブルコネクターにブッシングを押し入れコネクタナットを締め込みます。
★確実に施工してください。浸水の原因となります。

(図5)

つける
つける
取付ナット
ソケット
本体
ランプ(別売)
取付ネジ
カバー
(ガラス付)
つける
パッキン
取付板

4、本体を取付板にセットし、取付ナットを工具でしっかり締め付け固定してください。(図5)

⚠ 警告 ❗本体と取付け面に隙間が出ない様、しっかり締め付けてください。
★締め付けが弱かったり、隙間があると感電、漏電や器具落下による器具その他の破損やケガの原因となります。

5、ランプをソケットに合せてねじ込みます。(図5)

⚠ 注意 ❗ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてケガをする恐れがあります。

6、カバ-（ガラス付き）を本体のネジ穴に合わせ、取付ネジ3本で均等に締め込んでください。(図5)

7、任意の照射方向に器具を合わせてください。
A方向に回転する場合は、本体をまわしてください。(図6)
首振り方向は、角度調節をして角度固定ネジを締め込んでください。
🚫照射距離は照射物より50cm以上離してください。

スイッチ操作

壁スイッチにてＯＮ-ＯＦＦ操作を行います。
🚫点灯中　器具、特にガラス面は高温になりますので、手をふれないでください。
🚫ガラスは強化ガラスを使用していますが、割れることもありますのでご注意ください。

● お手入れについて ⚠注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を；照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

●ランプ交換について；ランプが黒化して明るさが低下しましたらランプの寿命です。器具にあったワット数のランプをお求めください。

⚠注意

● ランプの交換やお手入れをするときには、必ず、スイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

● スイッチを切った直後のランプは熱くなっています絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオルなどを使って交換してください。　★火傷の原因となります。
● 濡れた手で触らないでください。　★感電事故の原因となります。

● ランプは乱暴に扱わないでください。 ★ランプが割れてケガをする恐れがあります。
● 適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常過熱による火災の原因となります。

● シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

■ランプの交換

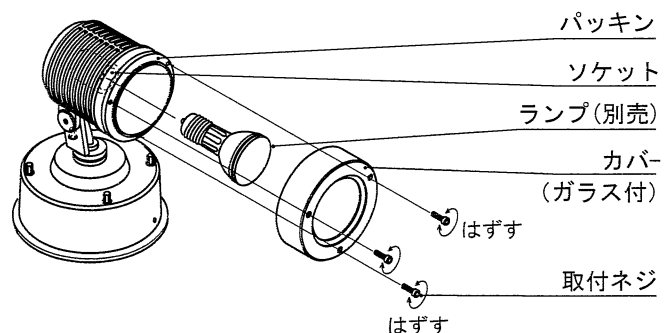
1　スイッチを切ります。

2　カバー（ガラス付き）をはずします。
取付ネジ3本をはずして
カバー（ガラス付き）をはずします。

3　ランプを交換します。

⚠注意
❗ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてケガをする恐れがあります。

4　カバー（ガラス付き）をセットします。
『取り付け方』6　の項目をご参照ください。

⚠注意
❗ ランプの交換などでカバーをはずした場合など、パッキンなどの小部品の付け忘れに注意してください。
★部品どうしの組み合わせが悪くなり、防水性が損なわれる原因となります。

■お手入れのしかた

1. スイッチを切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し
器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、
お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。